

11月末の人口
 世帯数 六八〇
 男 九五一人
 女 九〇五人
 計 一八五六人


広報
うま

昭和55年1月1日発行
 第八一号
 編集 馬路村教育委員会
 発行 安芸印刷
 印刷 安芸印刷

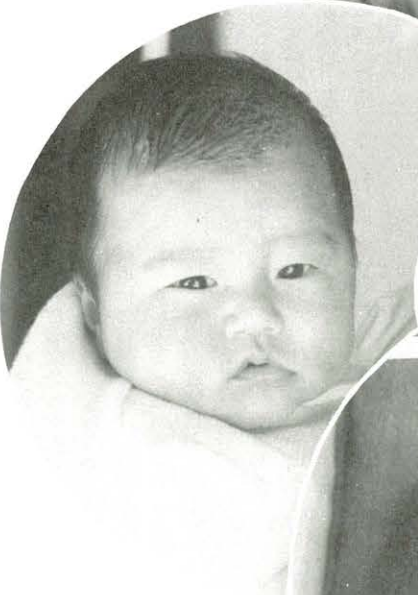

春 賀

わたしは
山中麗です
 (9月9日生) ▶
 パパは 隆
 ママは 芳です



わたしは
国久智世です
 (6月1日生)
 ▼
 パパは 康之
 ママは 啓子です

わが子への
 愛を世界の
 どの子にも



▲
 ぼくは
近森旭です
 (9月10日生)
 パパは 由夫
 ママは 洋子です



ぼくは
東谷庸生です
 (9月7日生)
 ▼
 パパは 謙史
 ママは 恵美です

新年の

ごあいさつ

村長

小松千歳

馬路村の皆様新年おめでとうございます。一九八〇年、昭和五十五年の年頭に当たり謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、景気回復のきざしの中で、再び襲って来た石油危機による世情不安の状態でも暮れた訳であります。馬路村では、台風等による被害も少なく、村政も皆様方の御理解と御協力によりまして、比較的順調に推移することが出来ました。ただこの年には、営林署の統廃合が大詔を迎え、ついに馬路営林署が魚梁瀬営林署に統合された訳であります。その条件については、夫々の考え方はあるにしても、全村民が英知を傾けて確保したものであると考えております。

またこの年には、コミュニティ作りの拠点として温泉を利用したコミュニティセンター「馬路」を建設致しました。今後の地域住民の方々の御利用をお願い致すと共に村では文字通りセンターとしての機能を発揮させため緑の村整備事業を取り入れて、既にその整

備に取りかかっております。

さて、いよいよ八〇年代になりました。決して楽観できない世情ではあります。村政は一日も停滞は許されません。昭和五十四年にとりかかりました諸事業のうちこの年度に完成致します事業としては、馬路中学校の建築、林道谷山二号線開設等です。また継続事業としては、緑の村整備事業による諸施設、林道奥栗一谷線、野久保線の開設、丸山台地に於ける公共用宅地の造成事業等です。昭和五十五年度に新しく導入する事業としては、新林業構造改善事

年頭の辞

村議会議長

尾谷利晴

村民の皆さん、明けまして、お目出度うございます。

八十年代の希望にあふれた、新春を迎えました。村民の皆さんに幸多き年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

営林署の統廃合以来、過疎対策を重点とした諸条件の確保から実施の段階に入りました。既に実施されたもの、継続して実施される事業、今年度から新たに実施されるもの等種々ありますが、特に

業、林業集落基盤総合整備事業等林業立村の基盤整備を中心に、林道、農道等の整備と生活基盤の充実、民生の安定に努力してゆく決意であります。

石油危機、インフレ等、暗い世相の続くことが予想される中で、村政も一段と厳しい状態になると思われますが、馬路村発展のため村職員挙げて努力して参りますので、今年も尚一層の御指導御協力の程をお願い申し上げます。

皆様方の御多幸と御繁栄をお祈り致しまして新年の御挨拶と致します。

温泉施設は村観光協会の努力と村民各位の御協力に依りまして、予想以上の好成績を上げております。新築中の振動障害治療施設（リハビリ）も今年五月以降には運営に入る予定であります。馬路中学校の新築工事も五月迄には完成し、新しい校舎に於て授業が受けられるものと考えます。

その他緑の村整備事業として、昨年度から三ヶ年計画で温泉施設附近を中心として約三億円の事業が実施されます。又林業集落整備事業として昨年度調査、本年度から総事業費約四億円で四ヶ年計画にて実施されます。主として林道の新設工事となる予定であります。

尚緑の村と林業集落整備事業は県の重要項目として県知事が当時

の渡辺農林水産大臣に特に陳情して決った事業であります。その他魚梁瀬丸山台地公共用地造成事業、林道網の整備継続事業等が実施されますが、ご承知の通り、高知県に於ても県東部開発の為昨年度から調査を行っていますが、各町村の意見を聴き、町村の実態に添った開発が主体になるものと考えられます。

又、新たに造林木製材工場が中ノ川口の埋立地に今年度から新設される計画です。議会としても過疎対策を重点として働く場の確保と併せ村民福祉向上の為努力を傾注しておりますが、各種団体村民各位のご意見を受け賜りまして、本村の発展と村民の福祉向上の為、尚一層の努力を致す所存であります。どうか本年も昨年に倍する、ご指導とご協力の程を切に、お願い申し上げます。

年頭にあたり、村議会を代表して村行政の一端と所信を申述べ、新年のご挨拶といたします。

昭和五十五年元旦

議会だより

馬路村議会議務局

十一月

6日 特別委員会（付託事項一件の調査）於就業改善センター

1 全委員出席

9日 県議員平山公敬氏藍綬褒章受彰祝賀会、於コミュニティセンターうまじ、議員八名出席

12日 大川村、本川村議会議員視察来村、於コミュニティセンターうまじ懇談、議長、事務局長出席

13日 産業建設常任委員会（所管事項二件の調査）全委員出席

13日 特別委員会（付託事項二件の調査）於就業改善センター 全委員出席

19日 総務常任委員会（所管事項二件の調査、於就業改善センター）全委員出席

26日 昭和五十四年第七回馬路村議会（臨時会）諸般の報告議案二件の審議、議員全員出席

28日 全国町村議会議長会創立三十周年記念第二三回町村議会議長大会（議長会創立三十周年記念式典に於て門田副議長が自治振興発展に寄与された功績で全国町村議会議長会長より表彰された、引続き第二三回大会で町村財政の確立強化等八議案の決議と併せ三二項目に涉る要望書が議決された。）於東京部、武道館、議長、事務局長出席

住民課だより

20歳になったら

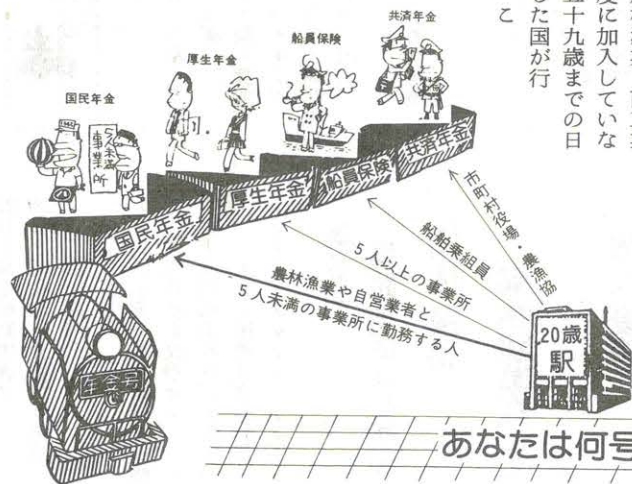
国民年金へ

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。

これからは、成人として多くの権利が与えられるかわりに、国民としての義務も負わされます。その一つに国民年金への加入があります。

国民年金は、農林漁業、商工業など他の年金制度に加入していない、二十歳から五十九歳までの日本国民を対象とした国が行う年金制度です。この制度に加入しますと、歳をとったり、障害や母子世帯などになったとき年金が支給され、生活の安定がはかれることとなります。

成人式を迎えられたばかりの皆さん方は、今後のことはまだまだとお考えになられるかもしれません。



れませんが、ご承知のとおりわが国はすでに世界一の長寿国となり、高老化社会へと着実に前進しております。このようなことから老後の生活設計は若いうちから考えておかなければなりません。二十歳になった今年必ず国民年金へ加入しましょう。

加入の手続きは、役場の国民年金係へ印鑑を持って出向けば簡単にお知りになりたい方も、ぜひお気軽にお越しください。

年金制度は

通算されます

わが国には、国民年金、厚生年金、船員保険、そして各種の共済組合など八つの公的年金制度があり、すべての国民は、いずれかの年金制度に必ず加入することになっています。

しかし、いずれの年金制度とも一定期間（国民年金は二十五年、他の年金制度は二十年）加入しなければ、老齢（退職）年金は受けられないことになっています。ところで、職業をいろいろ変えた方は、おのずと加入する年金制度も変わってきます。そのため一つの年金制度で定められた加入資格期間を満たすことができず、せっかく年金制度に加入しながらも、老後に年金を受けることができないということとなります。

このようなことを防止するため、各公的年金の加入期間をつなぎ合わせ、一定の加入期間になりますと、年金が受けられる通算年金制度がもうけられています。

◎通算年金はこんなとき受けられます。

一年以上の公的年金加入期間国民年金は、保険料を納めた期間と免除期間をつなぎ合わせて、次のような期間に達したときに受けられます。

一、国民年金と他の公的年金の加入期間をつなぎ合わせて、二十五年になったとき。

二、国民年金以外の公的年金制度への加入期間をつなぎ合わせて、二十年以上になったとき。

三、他の公的年金制度から老齢退職年金が受けられるとき。

四、サラリーマンの奥さんなどが、国民年金以外の公的年金に加入した場合、その加入期間と国民年金に任意加入しなかった期間（カラ期間）を合算して、二十五年になったとき。

◎通算老齢年金は何歳から受けられる。

国民年金は六十五歳、国民年金以外の公的年金では原則として六十歳から。

通算年金制度のあらまは、以上のとおりです。しかし、このほかに経過的な取り扱いがあります。

ご出産おめでとうございます

ごめい福をお祈りします

氏名	性別	行年	亡月日	世帯主	続柄	月日	部落
五百歳百次	男	66	10・1	賢孝	父	11・5	影
藤川 留子	女	49	11・11	本人	父	11・25	日浦
谷井 光秀	男	77	12・8	圭一	父	11・26	日浦
父 房夫	母 弘子	赤ちゃん	続柄	月日	部落		
古田 房夫	母 弘子	赤ちゃん	続柄	月日	部落		
野竹 武雄	母 恵美子	明日香	続柄	月日	部落		
井上 博俊	母 典子	郁	続柄	月日	部落		

高知県知事選挙の結果から

	男	女	計
当日有権者	693人	707人	1,400人
投票者	466人	484人	950人
投票率	67.86%		
得票数	中内 553票	力 395票	
	杉本 無	恒星 効	2

すので、詳しいことは役場の国民年金係か、高知社会保険事務所安芸支所へお問い合わせください。

日誌

- 10月
- 21日 村民運動会 (馬路・魚梁瀬)
 - 24日 慰霊祭 (魚梁瀬)
 - 27、29日 ふるさと祭り参加
 - 28日 千本山親子ハイキング
 - 29日 馬路会 (於高知・高知市在住者) 村長以下出席
- 11月
- 1日 老人クラブ別府峡視察 (馬路)
 - 3日 文化の日
 - 3、5日 菊花展 (馬路)
 - 7日 慰霊祭 (馬路)
 - 10日 子供映画会 (魚梁瀬)
 - 11日 子供映画会 (馬路)
 - 〃 安芸郡市バレーボール選手権大会 (馬路参加)
 - 12日 54年度第17回高知県へき地教育研究大会 (魚梁瀬小・中) 及び高知県一般実験校発表 (魚梁瀬小中)
- 13日 一般映画会 (馬路)
- 14日 一般映画会 (魚梁瀬)
- 17日 文化祭舞台発表 (謡曲・日舞・郷土芸能 馬路)
- 18日 土佐愛蘭会、花展示会 (馬路)
- 19日 第8回馬路地区はし拳選手権大会 (馬路)
- 20日 神祭 (馬路)
- 21日 歌謡大会 (馬路青年団)
- 23日 勤労感謝の日

25日 高知県知事選挙
26日 昭和54年度第7回馬路村議会 (臨時会)

12月

- 1、2日 第7回馬路村文化祭 (馬路就業改善センター)
- 2日 安芸郡市町村対抗軟式野球大会 (馬路体育会参加)

第80回

馬路地区はし拳大会

団体優勝

清水産業Aチーム

(写真下)

個人優勝

長戸一夫さん

(写真左)



去る11月19日(神祭の前日)午後6時から村就業改善センターで馬路地区はし拳愛好会(会長川本文雄)主催のもと開催され参加者68名が団体戦、個人戦に分かれ、三土様で熱戦をくりひろげました。尚当日は酒肴付きで、参加費男一、〇〇〇円、女五〇〇円。来年度はもっとたくさんの参加者をと今から計画中です。

入賞者は次の通りです。

団体の部

優勝 清水産業Aチーム

(小原武義・谷井実敏・伊藤博)

第二位 森林組合チーム

(清岡津子・乾智子・畠中静穂)

第三位 商工会チーム



→はし拳大会会場にて

(清岡博基・西野寿雄・清岡正一) 個人の部

優勝 長戸一夫 (魚梁瀬)

第二位 佐古桂 (相名)

第三位 小松寿史 (影)

腕自慢の方はぜひ参加を!

馬路地区はし拳愛好会

忘れていませんか!
バイクにも
自賠責を

秋思賦



台風一過
青空は果しく広がって
うろこ雲も又しづかに
秋の思ひを我が胸に送る。
風の旋律に任せて
穂すきは銀色にかすみ
やがてはるか山脈の彼方に消える。
来る年も又来る秋も
返らぬ思ひ出を運び
私の胸は耐え切れぬ涙でぬれる。
病弱の身に取って
清涼の秋を思つきり手足を伸ばして生きたれぬ事が
何と口惜しく身にしてみる事か。
ああ若き日より私の胸にひたみ
発散出来ぬもどかしさが
何時の日になれば消える事か。
銀色の思ひ出……なつかしき。
今年の秋も又
やがて来る粉雪の季節を
このまま耐えて行けといふのか。
黄色く地面に散り敷くいちようの
葉に訪れる冬の冷たさを感じる。

(完)

昭和54年10月22日記

乾 寅江

表彰おめでとう

去る11月23日勤労感謝の日、高知県は県内の産業発展、技術向上に功績のあった、産業技術功労者等の表彰式が行なわれ、本村の井上満さん(54歳・魚梁瀬)が、農林部門の功労者として表彰されました。

今後さらに産業技術の発展につくされます様御期待致します。



井上 満さん

去る12月12日県庁において、当村選挙管理委員会委員、乾正志さん(71歳・馬路)に自治大臣感謝状が贈呈されました。

これは多年にわたって選挙の管理執行、及び、啓発に多大の功績があった者として表彰されたものです。乾さんの受賞をお祝いすると共に、今後ますます活躍されることを御期待します。



乾 正志さん

秋晴れの 村民運動会

去る10月21日馬路・魚梁瀬両地区共に秋晴れのもと開催され、若男女の参加でそれぞれの種目で熱戦がくり広げられました。馬路地区では、影部落チーム(四チーム参加)が、魚梁瀬地区では明善事業所チーム(六チーム参加)が優勝しました。惜しくも優勝を逸したチームも来年度は尚一層の活躍をされる事を期待します。



→ 魚梁瀬地区

← 馬路地区

お知らせ 新春行事

- 1月1日 体育始(マラソン)―魚梁瀬体育会
- 1月2日 ソフトボール大会―魚梁瀬体育会
- 1月3日 体育始(マラソン)―馬路体育会
- 1月3日 成人式 午後1時30分から
馬路村就業改善センター



第7回馬路村文化祭

開催される

恒例の文化祭を去る12月1日2日公民館で開催しました。

本年度は中学校建設工事に伴い、新しい試みとして初めて会場を移しました。展示方法も展示幕を使って行ったため今までと一段と変わった構成となりましたが今後色々検討する点もあるとは思いますが、入場者の声を聞きますと暖たかくてよい。上段までのぼる必要がないので楽な。車で来て



も都合がよい。ややせまい。子供のこう筆などは上段のものは見にくい。などが聞かれ今後の参考にしたいと思います。
又出品者のもとより、会場設営その他展示等に御協力いただきました方々に紙上をもって、お礼申し上げます。

馬路村文化推進協議会

神祭行事のお礼

馬路青年団

昨年から街頭へ出なくなった神輿にかわり、本年度、村の肝入りで子供神輿が出来、小学六年生達によって街頭にくり出し、新しい神祭行事が生まれました。

青年団もささやかですが昨年に引き続き「獅子舞い」を村内各地で御披露させていただきました。団員一人一人がレパトリーを考え、又、新しい技もとり入れて昨年よりも多くの人気を得ることが出来ました。各地で、ご祝儀を下された方々、又、御協力を下さった方々に御礼を申し上げます。

翌21日は午後から馬路体育館で

「響けノ山々に」をスローガンにして第一回カラオケ大会「ミュージック・イン・ウマジ」を開催しました。

これは例年、青年団主催で実施してきた奉納相撲大会をやむを得ず中止せざるを得なくなつたため、歌の好きな人なら誰でも参加でき、多くの方が楽しいひとときをすごすことが出来るよう企画したものです。参加者を募集したところ、飛び入りを含め、20名近くの参加を得、又、沢山の方々が集まってくれました。



御協力して下さいました方々にあらためて御礼を申し上げます。

ちよつと一言

ちよつと前になりますが、役場で聞いた事ですが「臨時職員がほしいが人がない。若い事務の出来る人と言う意味か?」、又、他の職場なども「人を雇いたい(正職員かは不明)が、人がいない。」の声もききます。自分なりに考えてみると、高令者や病気などの療養中の者を除くと、仕事のない人(無職)

馬路地区は、仕事(職場)が ありあまつているのか?

は、ほんとうではないのではないかと。思う。それなら仕事をより好みさえしなければ、これほど仕事のあつる所もない様にみえる。なぜ、村外に息子さんや娘さんを就職させている人は、馬路へ子供を帰さないだろう。よそでは家事や見習いなどをしながら就職の機会を待つ人は多いのに!

それとも、息子さん、娘さんか

又、来年も「ふる

さとの祭り」を盛り上げるため各種の催しを行いたいと思つてます。皆様のご意見をおよせ下さい。又、その節は、御協力よろしくお願ひします。

↑子供みこし

カラオケ大会↓



知らないよ

そんなしますよ!

このたび、道路運送車両の保安基準の規定が明確にされ、自動車用タイヤの摩耗限度が左表以上と

乗用車用	タイヤの種類	溝深さの限度
軽トラック用	タイヤ	1.6ミリ
小型トラック用		
トラック及びバス用	タイヤ	0.8ミリ
(低床式トレーラー用)	タイヤ	
二輪自動車用タイヤ		
(二輪車全部)		

厳しくなり、54年12月1日から取締りが強化されました。ちなみに高速走行80km/h以上の

場合は……。

タイヤの種類	溝深さの限度
乗用車用タイヤ	1.6ミリ
小型トラックタイヤ	2.4ミリ
トラック及びバス用タイヤ	3.2ミリ
(低床式トレーラー用)	

以上となっています。

違反した場合は
行政処分……減点2点
反則金……6千円
となっています。

自動車やモーターに乗られる方はタイヤについても充分に注意して、安全運転を心がけて下さい。

安芸警察署

道標

同和教育

=35=

つぎに、社会教育における同和教育について考えてみましょう。

社会教育における同和教育も学校における同和教育も、部落を解放するための目的をもった教育であることには変わりありません。しかし成人は、直接に社会を動かす責任をとるひとびとであります。ところが、このおとなたちの中には、部落に対して偏見をもち、部落問題の本質を正しく理解していない人があまりにも多いということでもあります。この事実を見のがすことなく、部落問題が国民的課題といわれるのはどうしてか、部落差別が今なお温存されてきた原因は何か、また国民の生活とどうかかわりをもっているかなどを追求する学習がたいせつになってきます。

このような学習の場を社会教育に位置づけ、部落解放運動に直接参加、協力できる人間となるよう意識変革をしなければなりません。さらに成人層は、家庭での日常の触れ合いのなかで、子どもの性格形成に極めて重要な影響を与える立場にありますので、(差別意識の七十％は家庭の中で植えつけられています)成人層の同和教育は学校における同和教育より先行

すべきであります。

(二)同和教育の実践例

(ア)就学前における同和教育

就学前の同和教育の重要さについての認識は次第に高まりつつありますが、特に同和地区のある保育所などでは、その取り組みの気運が高まりつつあります。これらの保育所では「子どもを差別から守るためにはどうすべきか」というような目標をたて、乳幼児の生活環境はどうか、家庭でどんな保育がされているか、母親の仕事と保育の関係はどんな状態であるかなどを調査分析しています。その結果保育所では、具体的にどうすることが、子どもを差別から守ることになるのかという研究や実践活動が行なわれていますし、また母親の仕事を保障することに役立つ保育所経営をしている保育所もあります。

つぎに保育所で乳幼児を対象にどのような保育をしているかです。乳幼児の成長をはかるため、生活経験をひろげ基礎的な生活習慣を養うこと、身体面のおくれや、生活面のおくれをとりもどす手だてや、子どもの仲間づくり、集団意識の芽ばえを育て、

友だちといっしょに遊び、いっしょに生活することの楽しさ、たいせつさに気づき、社会性の芽ばえを育てよう努力をしています。さらに、物ごとのすじ道を正しく理解できる基礎づくりをするこ

とによって、不当なものを見のがさず追求していく生活態度と、差別を許さない人間性の芽ばえを育てています。

(イ)学校における同和教育

学校における同和教育は、あらゆる教育の領域、あらゆる教育活動の中で、差別を許さない、差別をさせない、差別を許さない人間の育成をめざして積極的な取り組みがなされておりあります。ある小学校では、一年生から六年生までの、同和教育年間指導計画を作成し、全教育活動においておし進められています。特に社会科教科書を検討分析して、部落問題と関連する単元では、子どもたち自身の調査や社会見学による部落の実態の資料と、その他の資料を、学年の発達段階に応じて教材化し指導しています。たとえば、二年生の社会科に「しょうぼうのしごとをする人たち」という単元があります。ここでは子どもたちがグループで作った地区ごとの絵地図で、



なつかしい集落跡浮上

現在電源開発株式会社魚梁瀬ダム選択取水装置取付工事中ですが、ダムの水位が最低になり昔の集落跡の全貌が姿をみせています。尚この状態は本年3月末までつづくということです。

それぞれの地区と比較させていくと、同和地区には、火災の起った時にも道がせまく消防車が入れないところや消火栓のないところなどの問題が他地区より多いことに、二年生なりに気づきます。この解決策としても学年なりの話し合いがなされ、道路を広めるとよいという意見がでます。このように低学年から部落の実態を無理なく指導することによって、高学年では部落差別の本質の指導にまで高めることができ、子どもたちも部落問題を正しく理解することができています。このような同和教育の実践校が増加しつつあるのが現在の小学校における取り組みの実態であります。

教育の窓

好記録続出

馬中生

がんばる

郡・中芸陸上大会

去る10月12日魚梁瀬中学校庭で中芸中学陸上大会、10月26日芸西陸上グラウンドで安芸郡市陸上大会がそれぞれ開かれ、村中学生も大活躍、特に馬中二年西野君は、百メートルで12秒2の郡新記録、又、男子四百メートルジュニアリレーでは、51秒5の郡新記録を出すなど馬中生の活躍が目立ちました。以下、両大会での六位までの入賞者と記録です。(新)は新記録です。

中芸大会

男子の部

- 一年一〇〇メートル
順位氏名 記録
一 吉松 正博 一三秒八 (ウ)
二年一〇〇メートル
一 西野 潔 一二秒六 (ウ)
三 尾谷 保弘 一三秒四 (ウ)
三年一〇〇メートル
二 畠中 泰司 一二秒六 (ウ)
四 細川 康洋 一二秒九 (ヤ)
五 小松 正和 一三秒五 (ウ)

- 一年二〇〇メートル
三 吉松 正博 二九秒二 (ウ)
五 吉本 光典 三〇秒〇 (ウ)
二年二〇〇メートル
一 西野 潔(新)二六秒五 (ウ)
四 清岡 秀考 二八秒四 (ウ)
三年二〇〇メートル
一 畠中 泰司 二六秒三 (ウ)
一年一五〇メートル
三 村岡 志郎 五分三秒三(ウ)
二年三〇〇メートル

- 二 谷井 章 一〇分五八秒三(ウ)
五 門田 寛男 一分三秒〇(ヤ)
三年三〇〇メートル
二 手島 誠二 一分三秒五(ヤ)
三種

- 六 西野 昭博 一九八二点(ヤ)
走り巾とびジュニア
一 吉松 正博 四・三五(ウ)
四 村岡 志郎 四・一二(ウ)
六 徳弘 恭一 四・〇七(ヤ)
走り巾とびベスト
二 畠中 泰司 四・八五(ウ)
六 細川 康洋 四・五六(ヤ)

- 走り高とびジュニア
二 村岡 志郎 一・三〇(ウ)
六 永野 裕之 一・二〇(ヤ)
走り高とびベスト
三 尾谷 保弘 一・五〇(ウ)
砲丸投
五 古田 克巳 九・六二(ウ)
三段とび
三 大野 源人 一〇(ウ)
四 山崎 出 九・八二(ヤ)
一〇〇メートルハードル

- 五 細川 康洋 一九秒四 (ヤ)
四〇〇メートルジュニアリレー
一 馬路中 五五秒六
六 魚梁瀬中 一分〇一秒三
八〇〇メートルベストリレー
二 馬路中 一分五三秒五
四 魚梁瀬中 一分五六秒九
八〇〇メートルベスト(55年より)
四 手島 誠二 二分二九秒九(ヤ)
五 清岡 興徳 二分三秒六(ウ)

- 男子総合
三 馬路中 九五点
六 魚梁瀬中 二六点
女子の部

- 一年一〇〇メートル
順位氏名 記録
一 南 真紀 一四秒七 (ウ)
二年一〇〇メートル
三 中野 忍 一五秒〇 (ウ)
三年一〇〇メートル
一 乾 美千江 一四秒九 (ウ)
二 上総真奈美 一五秒〇 (ヤ)
一年二〇〇メートル
一 南 真紀(新)三〇秒四 (ウ)
二年二〇〇メートル
三 中野 忍 三一秒五 (ウ)
三年二〇〇メートル
四 小松 可奈 三二秒二 (ウ)
五 乾 美千江 三二秒六 (ウ)
八〇〇メートル
四 門田 理佐(新)二分五一秒五(ヤ)
四〇〇メートルジュニアリレー
四 魚梁瀬中 一分〇八秒九
四〇〇メートルベストリレー
六 魚梁瀬中 一分〇七秒〇

- 一年一〇〇メートル
一 南 真紀 三・八四(ウ)
六 佐竹 美香 三・二七(ウ)
走り巾とびベスト
四 門田 理佐 三・九一(ヤ)
女子総合
五 馬路中 三八点
男女総合
三 馬路中 一三三点

安芸郡市大会

男子の部

- 一年一〇〇メートル
順位氏名 記録
三 吉松 正博 一三秒四
二年一〇〇メートル
一 西野 潔 一二秒二 郡新
三年一〇〇メートル
一 畠中 泰司 一二秒三
一年二〇〇メートル
一 吉松 正博 二七秒七
二年二〇〇メートル
一 西野 潔 二六秒二
三年二〇〇メートル
四 畠中 泰司 二五秒八
二年三〇〇メートル
五 木下 彰二 一〇分三四秒三
四〇〇メートルジュニアリレー
一 馬路中 五一秒五 郡新
ジュニア走り高とび
五 村岡 志郎 一・三五(ウ)
女子の部
一年一〇〇メートル
一 南 真紀 一四秒六 (ウ)
一年二〇〇メートル

村内小学校

陸上交歓会

新記録11

去11月14日第6回村内小学校陸上交歓会が、魚梁瀬小学校々庭で行なわれました。年々、児童数が減少するなかで、新記録11、タイ記録1と、がんばりをみせてくれました。以下三位までの入賞者と記録です。(新)は新記録、(タイ)はタイ記録

男子の部

- 四年五〇メートル
順位氏名 記録
一 村瀬 久幸 八秒七 (ヤ)
二 乾 正一 九秒六 (ウ)
三 南 宏昌 九秒六 (ウ)
五年五〇メートル
一 山中 文夫 八秒七 (ヤ)
二 白石 純也 九秒一 (ウ)
三 藤原 茂史 九秒五 (ヤ)
六年五〇メートル
一 永野 康之 八秒二 (ヤ)
二 上総 正和 八秒二 (ヤ)
三 橋本 和典 八秒七 (ウ)
四年一〇〇メートル
一 林 寛幸 一六秒一 (ウ)
二 永野 和彦 一六秒三 (ヤ)

- 三 伊吹 幸憲 一六秒四 (ウ)
- 五年一〇〇メートル
- 一 尾崎賀津彦 一六秒五 (ウ)
- 二 山中 文夫 一七秒〇 (ヤ)
- 三 伊吹 安弘 一七秒四 (ウ)
- 六年一〇〇メートル
- 一 村山 裕昭 一五秒一 (ウ)
- 二 山中 淳 一五秒五 (ウ)
- 三 丸山 和伯 一六秒〇 (ウ)
- 四年ソフトボール投げ
- 一 永野 和彦 三四・〇〇 (ヤ)
- 二 乾 正一 二九・九五 (ウ)
- 五年ソフトボール投げ
- 一 藤原 茂史 四三・三九 (ヤ)
- 二 尾崎賀津彦 三九・〇五 (ウ)
- 三 伊吹 安弘 三四・九七 (ウ)
- 六年ソフトボール投げ
- 一 村山 裕昭 四九・五六 (ウ)
- 二 手島 和彦 四八・八五 (ヤ)
- 三 山中 淳 四七・七〇 (ウ)
- 四年走り巾とび
- 一 林 寛幸 三・七九 (ウ)
- 二 永野 和彦 三・五一 (ヤ)
- 三 村瀬 久幸 三・五〇 (ヤ)
- 五年走り巾とび
- 一 山中 文夫 三・五五 (ヤ)
- 二 尾崎賀津彦 三・五二 (ウ)
- 三 藤原 茂史 三・二二 (ヤ)
- 六年走り巾とび
- 一 永野 康之 四・〇八 (ヤ)
- 二 村山 裕昭 四・〇〇 (ウ)
- 三 上総 正和 三・七二 (ヤ)
- 四年走り高とび
- 一 村瀬 久幸 一・〇〇 (ヤ)
- 一 伊吹 幸憲 一・〇〇 (ウ)
- 二 林 寛幸 一・〇〇 (ウ)
- 三 田中 靖久 〇・九五 (ウ)
- 五年走り高とび
- 一 笹岡 真吾 一・〇〇 (ウ)
- 二 南 久之 〇・九五 (ウ)
- 六年走り高とび
- 一 山中 淳 一・二五 (ウ)
- 二 永野 康之 一・二〇 (ヤ)
- 三 手島 和彦 一・一五 (ヤ)
- 四年一〇〇メートル
- 一 永野 和彦 三分五・五六 (ヤ)
- 二 林 寛幸 四分〇・六五 (ウ)
- 三 村瀬 久幸 四分七・七五 (ヤ)
- 五年一〇〇メートル
- 一 山中 文夫 三分五・九四 (ヤ)
- 二 伊吹 安弘 四分〇・一三 (ウ)
- 三 尾崎賀津彦 四分三・三〇 (ウ)
- 六年一〇〇メートル
- 一 村山 裕昭 三分三・二一 (ウ)
- 二 丸山 和伯 三分三・三六 (ウ)
- 三 永野 康之 三分四・〇六 (ヤ)
- 四〇〇メートルリレー
- 一 馬路 A 一分〇・三秒四
- 山中 淳 尾崎賀津彦
- 丸山和伯 村山裕昭
- 二 魚梁瀬 A 一分〇・八秒四
- 上総正和 山中文夫
- 永野和彦 永野康之
- 三 馬路 B 一分一〇・秒七
- 橋本和典 伊場公彦
- 佐古昭彦 伊吹康弘
- 女子の部
- 四年五〇メートル
- 順位 氏名 記録
- 一 上総 りさ 九秒六 (ヤ)
- 二 畠中あゆみ 九秒七 (ウ)
- 三 西山かわみ 一〇秒一 (ウ)
- 五年五〇メートル
- 一 五百蔵 香 八秒七 (ヤ)
- 二 茨木 香代 八秒七 (ヤ)
- 三 手島由美子 九秒〇 (ヤ)
- 六年五〇メートル
- 一 堀内 寿子 八秒四 (ヤ)
- 二 樋口 真弓 八秒五 (ウ)
- 三 北岡 美和 九秒一 (ウ)
- 四年一〇〇メートル
- 一 乾 美佐恵 一七秒七 (ウ)
- 二 平野 由佳 一七秒九 (ウ)
- 三 山中知佐乃 一八秒一 (ウ)
- 五年一〇〇メートル
- 一 清岡美佐緒 一六秒九 (ウ)
- 二 西山 睦美 一七秒二 (ウ)
- 三 手島由美子 一七秒三 (ヤ)
- 六年一〇〇メートル
- 一 大西 良恵 一五秒七 (ウ)
- 二 尾谷和加枝 一五秒八 (ウ)
- 三 堀内 寿子 一六秒〇 (ヤ)
- 四年ソフトボール投げ
- 一 乾 美佐恵 二一・二〇 (ウ)
- 二 畠中あゆみ 一七・六〇 (ウ)
- 三 中岡 則子 一五・三六 (ウ)
- 五年ソフトボール投げ
- 一 小松 幸 二二・七四 (ヤ)
- 二 西山 睦美 二二・七三 (ウ)
- 三 茨木 香代 二二・四〇 (ヤ)
- 六年ソフトボール投げ
- 一 大西 良恵 三三・〇九 (ウ)
- 二 尾谷理津枝 三三・二二 (ウ)
- 三 西野 千尋 二四・六四 (ウ)
- 四年走り巾とび
- 一 平野 由佳 二・八七 (ウ)
- 二 山中知佐乃 二・八五 (ウ)
- 三 上総 りさ 二・七九 (ヤ)
- 五年走り巾とび
- 一 乾 香織 三・一九 (ウ)
- 二 小松 幸 三・一八 (ヤ)
- 三 五百蔵 香 三・一五 (ヤ)
- 六年走り巾とび
- 一 尾谷和加枝 三・七四 (ウ)
- 二 尾谷理津枝 三・四六 (ウ)
- 三 山崎ひとみ 三・二五 (ヤ)
- 四年走り高とび
- 一 中岡 則子 一・〇〇 (ウ)
- 二 平野 由佳 一・〇〇 (ウ)
- 三 山中知佐乃 〇・九五 (ウ)
- 五年走り高とび
- 一 清岡美佐緒 一・〇五 (ウ)
- 二 西山 睦美 一・〇五 (ウ)
- 三 五百蔵 香 一・〇五 (ヤ)
- 三 茨木 香代 〇・九〇 (ヤ)
- 六年走り高とび
- 一 大西 良恵 一・二〇 (ウ)
- 二 山崎ひとみ 一・一五 (ヤ)
- 三 樋口 真弓 一・一〇 (ウ)
- 四年一〇〇メートル
- 一 中岡 則子 四分三・六四 (ウ)
- 二 山中知佐乃 四分四・〇九 (ウ)
- 三 木下 妙 四分四・八三 (ウ)
- 五年一〇〇メートル
- 一 五百蔵 香 四分一・五秒六 (ヤ)
- 二 手島由美子 四分一・五秒七 (ヤ)
- 三 茨木 香代 四分一・五秒七 (ヤ)
- 六年一〇〇メートル
- 一 尾谷理津枝 四分〇・四秒一 (ウ)
- 二 尾谷和加枝 四分〇・五秒四 (ウ)
- 三 堀内 寿子 四分〇・七秒四 (ヤ)
- 四〇〇メートルリレー
- 一 馬路 A 一分〇・四秒九
- 尾谷理津枝 尾谷和加枝
- 樋口 真弓 大西 良恵
- 二 魚梁瀬 A 一分〇・八秒八
- 山崎ひとみ 茨木香代
- 五百蔵 香 堀内寿子
- 三 馬路 B 一分一・三秒四
- 西野千尋 西山睦美
- 北岡美和 清岡美佐緒

中芸中学

ロードレース

馬中新記録2

去る11月24日、ウインタースポーツのはしりとして、安田町で中芸中学5km、10kmロードレースが行なわれ、馬中二年木下君、谷井君は、新記録で一位、三位を占めるなど大活躍でした。

以下10位以内の入賞者とその記録です。○は新記録

二年生10キロ

順位 氏名 記録

- 一 木下 彰 三三・七二 (一秒) (ウ)
- 二 谷井 章 三三・八八 (ウ)
- 三 山中 賢治 三三・八二 (ウ)
- 四 清岡 興徳 四〇・〇九 (ウ)
- 十 三年生10キロ
- 一 大野 源人 三三・八一 (一秒) (ウ)
- 二 手島 誠二 三三・八四 (一秒) (ヤ)
- 三 手島 浩信 四〇・二一 (ウ)
- 六 乾 浩信 四〇・二一 (ウ)
- 九 武井 康志 四〇・三三 (ウ)

一般実験学校研究発表会 第17回県へき地教育研究大会

開催

去る11月12日魚梁瀬小・中学校において研究会が行われました。一般実験学校研究会は、高知県教育委員会の指定研究で昭和53、54年の2ヶ年にわたる実践です。魚梁瀬中学校においては「自ら探究する子どもを育てる学習指導」を研究主題にあげ、へき地の特性とされ

ている学習態度の消極性は、基本的にはへき地性によるものではない、そういう子どもに育てた学校教育そのものにあるという共通理解の上に立ち、自主的な学習態度

を育成するため「学び方を学びとらせる」ことに焦点つけた学習指導の研究を進めてきました。又小学校に於いては第17回県へき地教育研究大会、第2部会場小学校単式部会としてへき地小中学校、学級経営及び学習指導上の諸問題について県下各地の研究成果を交換するとともに研究協議することによって、へき地における教育の向上を計る趣旨のもとに魚梁瀬小学校においては「自主的に学習し、みずから表現できる子どもを育てる学習指導」を主題にして、自主的に学習するために学び方をどう教えるか、そのためには授業をどう組織していくかを授業研究を通して、具体的に探究する事によって教師自らの力量を高めると共に集中的に物事に取り組ませ、



ねばり強く追求していく自主的、自立的な子どもを成長を願って取り組み、大会の発表に至りました。当日の参加者は県下各地より参集し、中学校部会71名、小学校部会60名、計131名の村外参加者及び県教育委員会関係を含めると約150名の大会となり盛会に行われました。この研究大会を契機に、さらに魚梁瀬教育の飛躍を願いたいものです。

第5回安芸タートル マラソン全国大会

馬路から

12名参加

主催 県走ろう会連絡協議会
安芸市

去る12月9日安芸市で開催されました。これは言い替えば、健康マラソン大会で、勝敗や記録を求めず、完走を目的として、体力に合ったコースを走るものです。コースは、6 kmと10 kmの2コースで、参加資格としては、男子40歳女子30歳以上で問診表を提出し所定の距離を完走できる健康なものとなっており、参加料は一人3000円で馬路からも12名(内夫婦4組)が6 kmコースに出場し、全員が完走しました。

参加者には
夫婦賞(トロフィー)：夫婦のみ
完走証……………全員
記念金メダル……………全員
のほかに、安芸特産品参加賞がたくさん渡されました。

村内でもたくさんの方が、マラソンコースを走っています。今回はPRが不足しましたが、来年度はもっとたくさんの方の参加を期待します。

55年度前期日曜祝祭日当番医表(9時~17時)

月	日	当番医名	月	日	当番医名
1月	1(祝)	大谷	4・月	6	国沢
	2(祝)	広末		13	高松
	6	平岡		20	宮田
	13	高松		27	山本
	15(祝)	国沢		29(祝)	浜宇津
	20	和田(信)		3(祝)	和田(建)
2月	27	宮田	5月	4	山中
	3	山本		5(祝)	市川
	10	浜宇津		11	斉藤
	11(祝)	和田(建)		18	末延
	17	山中		25	大谷
3月	24	市川	6月	1	広末
	2	斉藤		8	平岡
	9	末延		15	和田(信)
	16	大谷		22	国沢
	20(祝)	広末		29	高松
	23	平岡			
	30	和田(信)			



↑矢流れ(6kmコース)スタート前で